

活発な異文化交流を目指した「カタカナ中国語シート」の 効果に関する考察 －JSL児童のクラスを中心に－

福重一成*

kazunari_zai_nanjing2011@hotmail.co.jp

＜目次＞

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. はじめに | 4. 「カタカナ中国語シート」の効果 |
| 2. 先行研究と本稿の立場 | 4.1 異文化コミュニケーションの確保 |
| 3. 「カタカナ中国語シート」の開発過程 | 4.2 外国語に関する関心の高まり・学習意欲の向上 |
| 3.1 「カタカナ中国語シート」の対象 | 4.3 学生間・学校の規則への理解と気づき |
| 3.2 「カタカナ中国語シート」の内容 | 4.4 クラスメートの行動修正 |
| 3.3 開発過程 | 5. まとめ |
| 3.4 運用過程 | |

主題語: カタカナ中国語シート(Katakana Chinese seat)、外国人児童生徒(Foreigner children in school)、異文化コミュニケーション(Intercultural communication)、日本語教育(Japanese language education)、外国語教育(foreign language education)

1. はじめに

日本の国際化に伴い、小学校におけるJSL児童¹⁾は増加傾向にあり、地方では少数のJSL児童が所属するクラスも数多く存在している。来日して間もないJSL児童にとって、言語・文化・対人関係・学習形態の違いが心理的ストレスになることもあり、所属クラスへの適応過程で様々な問題が生じるのは明らかである。子ども同士の交流が特に盛んにおこなわれる授業時間外(休み時間や教室移動掃除の時間など)において、JSL児童と所属クラスの児童の異文化交流の活発化を目指した支援が必要であると言える。

本稿では、中国から日本に来て約2ヶ月の小学校4年生のJSL児童と所属クラスの児童を対象に、授業時間外の異文化交流に焦点をあて、発表者が開発した媒介語ツール「カタカナ中

* 日本経済大学 経済学部経営法学科 専任講師

国語シート」の実践運用によっておこなわれた活動とその活動の効果について述べる。

2. 先行研究と本稿の立場

JSL児童への支援に関する先行研究については、小西・稲垣(2012)、小沼(2014)、滑川(2015)に散見される。小西・稲垣(2012)は転校に伴う外国人児童の学校適応において、学級集団への教育的介入が重要であることを述べ、「外国人児童の友達への適応を促す教育的介入の在り方は、ピアサポートと対人関係ゲームを導入することが有効である」ことを示唆している。小沼(2014)はJSL児童の親の学習サポートについて「母語保持や家庭学習のサポートは家庭の努力のみで補えない場合がある。そのため、小学校における日本語の支援体制を充実させるだけでなく、留学生が多くいる大学や外国語ができるボランティアなど地域社会のサポートが必要である」と述べている。滑川(2015)は言語少数派の子どもの生活体験に裏打ちされた概念学習について「言語少数派の家族のありのままの生活が捉え直されることによって、豊かな概念学習に発展しう」と述べている。

以上のように、JSL児童に関する研究は、主に言語能力育成と大人(両親・クラスの担任・日本語支援者など)による支援に関するものであるが、所属クラスの児童との異文化交流に焦点をあてた研究はまだ見られないようである。

一方、佐藤(2001)は、Berry他(1992)のJSL児童の異文化接触の過程で生ずる文化変容(接触・葛藤・危機・適応)という段階について「文化的アイデンティティや文化的特性の保持、異文化集団と関係をもつことに対し価値を見出せず、異文化集団と関係をもつことができない子どもが多い」と述べている。JSL児童と所属クラスの児童の共生²⁾の実現に向けては、授業以外の時間、つまり、子ども同士が接触しやすい時間にもっと目を向け、有効に活用するべきだと言える。本稿では、佐藤(2001)の観点を肯定しており、「カタカナ中国語シート」は子供同士が接触しやすい時間を作るための媒介語ツールということになる。

以下3では、「カタカナ中国語シート」の開発の経緯について述べ、4では、「カタカナ中国語シート」の効果について述べる。5では、まとめをおこなう。

3. 「カタカナ中国語シート」の開発過程

本節では、「カタカナ中国語シート」の対象、内容と開発過程について述べる。

3.1 「カタカナ中国語シート」の対象

対象者は筆者³⁾(以下支援者とする)が2017年4月から担当することになった小学四年生のJSL児童(以下Sとする)と、Sが所属するクラスの児童(以下クラスメートとする)である。Sは母国中国で小学校3年生の時に、父親の仕事の都合により、2017年2月に来日、4月にA小学校の4年生に編入した。Sの両親は中国人で、家庭内言語は中国語である。Sは来日前に日本語学習経験がなく、支援者が2017年4月にSに日本語のレベルチェックテストとインタビューをおこなった際、平仮名の「あーや行」まで読み書きができることと(来日後両親が教えていた)、簡単なあいさつができる程度であることが確認できた。

Sが編入した小学校・所属クラスにとってはSが初めてのJSL児童であり、学校側が支援者に依頼しての訪問指導も初めての試みであった。Sのクラスメートは日本語を母語とする小学校4年生34名である。支援者の訪問指導は90分授業(10分の休憩あり)を週に2回実施した。

3.2 「カタカナ中国語シート」の内容

「カタカナ中国語シート」は、JSL児童の所属クラスの児童がJSL児童に対して伝えたい事柄の日本語と、その中国語訳⁴⁾、中国語訳の読みをカタカナで表記したものがまとめられた、計68文からなる異文化交流の確保及び活発化を目指したシートである。主な内容は、①日常会話、②注意、③学校適応に必要な情報伝達、以上の三つである。①日常会話については、

- (1) わたしのなまえは…です。 / あなたのお名前は何?
我叫…。ウオ ジャオ…。 / 你叫什么? ニー ジャオ シェンマ?
(5) げんき? / げんきだよ。 你还好吗? / 我很好。
ニー ハイ ハオ マ? / ウオ ハン ハオ。

以上のような46(1～46)の項目である。②注意については、

(47) やめて。请不要这么做。チン ブー ヤオ ジエイマ ズオ。

(50) しずかにして。请安静。チン アンジン。

以上のような11(47~58)の項目である。③学校適応に必要な情報伝達については、

(59) いまから…にいきましょうよ。現在出发去…。シェンザイ チューファ チュー…。

(60) あさのかいだよ。现在是早上的课外活动。

シェンザイ スー ザオシャン ダ クーワイ フォードン。

以上のような10(59~68)の項目である。

3.3 開発過程

2017年4月に支援者がSの日本語支援の担当になってから一ヶ月後、Sが平仮名・片仮名の授業を終え、サバイバル日本語(入門レベル)を受け始めた時期に、Sのクラスメートに「Sとの関係」について聞く機会を設けた。Sのクラスメートからは「Sに伝えたいことがいっぱいあるのに、言葉が通じないから話せない」「間違ったことをしたときに、注意したい」「学校のこと(授業やクラブ活動)を教えてあげたい」「Sに〇〇について話したいから、中国語を教えてほしい」という回答があった。以上の所属クラスの児童の回答が「カタカナ中国語シート」を開発するきっかけになった。

その後、クラスの担任の許可を得て、Sのクラスメート34名に、Sに伝えたいことを聞き出すためのアンケート「歓迎! ようこそわたしたちのクラスへアンケート」(以下アンケート1とする)を取った。以下は、アンケート1の設問である。

設問1 「Sとおしゃべりしたいことは何ですか。」

設問2 「注意したいことは何ですか。」

設問3 「学校や授業のことで教えたいことは何ですか。」

アンケート1へのクラスメートの回答に基づき、日本語とその中国語訳文、中国語のカタカナ表記から構成された「カタカナ中国語シート」を作成した。

3.4 運用過程

支援者が「カタカナ中国語シート」をSのクラスメート全員に配布してから一週間後、「カ

「カタカナ中国語シート」の効果进行分析するため、クラスメート全員に「カタカナ中国語シートの感想」(以下アンケート2とする)を取り、Sには「カタカナ中国語シート」に関するインタビューを支援者がおこなった。以下のように、インタビューは、設問1~5からなる四つの選択項目と、6~8からなる三つの記述項目を用意した。

設問1 「カタカナ中国語シートを使用してSに話しかけましたか。」

(はい or いいえ)

設問2 「(設問2で「はい」と答えた人は)何回話しかけましたか。」

(① 1回 ② 2回 ③ 3回以上)

設問3 「中国語に興味を持ちましたか。」(はい or いいえ)

設問4 「Sに注意したり、教えたりしましたか。」(はい or いいえ)

設問5 「(設問3で「はい」と答えた人は)自分も気をつけましたか。」(はい or いいえ)

設問6 「カタカナ中国語シートを使用してよかったところを書いてください。」

設問7 「カタカナ中国語シートを使用してよくなかったところを書いてください。」

設問8 「カタカナ中国語シート以外に伝えたいことがあったら、書いてください。」

また、Sへの「カタカナ中国語シート」に関するインタビューは、以下の三つのテーマを中心にこなった。

テーマ1 「クラスメートとの交流」

Q1 「カタカナ中国語シートを使って、クラスメートと交流できた?」

Q2 「誰と話したの?」

Q3 「どうだった?」

Q4 「もっと話したい?」

テーマ2 「日本語への興味」

Q1 「カタカナ中国語シートを使って、日本語に興味を持った?」

Q2 「どうして日本語に興味を持ったの?」

Q3 「クラスメートと日本語で話すと、楽しい?」

Q4 「これから日本語の勉強をがんばる?」

テーマ3 「クラスメートからの注意やサポート」

Q1 「クラスメートに注意されて、どうだった?」

Q2 「注意されて、どんなことがわかった?」

Q3 「また注意されたい?」

Q4 「学校のことを教えてもらって、どんなことがわかった?」

4. 「カタカナ中国語シート」の効果

クラスメートのアンケート2への回答とSに対するインタビューの内容を分析した結果、①JSL児童と所属クラスの児童の異文化交流の確保、②JSL児童・所属クラスの児童の双方の使用言語に対する関心の高まり・学習意欲の向上、③JSL児童の学生間・学校の規則への理解と気づき、④所属クラスの児童の行動修正の4つの効果が「カタカナ中国語シート」使用により得られた。

4.1 異文化交流の確保

アンケート2の設問1「カタカナ中国語シートを使用してSに話しかけましたか」では、34名中32名が「話せた」と回答した。

設問6 「カタカナ中国語シートを使用してよかったところを書いてください」では、以下のような回答が得られた。

「中国語も書いてあって、Sと交流しやすかった」

「自分の伝えたいことが伝わってうれしかった」

「中国語の読み方が書いてあったところがいやすくてよかった」

「おしゃべりができて楽しかった」

「『〇〇』はよく使った」

「Sが日本語を覚えてくれたのがうれしかった」

また、設問2「何回話しかけましたか」では、32名(設問1で「はい」と答えた学生)中、① 1回が4名、② 2回が15名、③ 3回以上が13名おり、「カタカナ中国語シート」は2回以上使用でき、交流の機会を確保しやすいということが言える。

以下はSへのインタビュー・テーマ1「クラスメートとの交流」の記録である。文中の「Q」は支援者からSへの問いを指し、「A」はSの回答を指す。インタビューはすべて中国語でおこなったが、本稿では以下のようにすべて日本語訳した。

Q1 「カタカナ中国語シートを使って、クラスメートと交流できた? 話せた?」

- A1 「うん、話せた」
Q2 「誰と話したの?」
A2 「みんなと話した」
Q3 「どうだった?」
A3 「楽しかった」
Q4 「もっと話したい?」
A4 「うん」

インタビュー・テーマ1の記録から、「カタカナ中国語シート」によりSは異文化交流が楽しいものであり、もっと交流したいと感じていることがわかる。Sがまだクラスメートと日本語で会話できるレベルにない場合であっても、「カタカナ中国語シート」を使用することにより、会話の「送り手」と「受け手」の関係が生まれ、交流が円滑におこなわれたことになる。さらには、双方が異文化交流に対して好意的な印象を持つ結果となった。

4.2 外国語に対する関心の高まり・学習意欲の向上

アンケート2の設問3「中国語に興味を持ちましたか」では34名中30名が「興味を持った」と回答している。

記述式の設問6「カタカナ中国語シートを使用してよかったところを書いてください」では、「いろいろな中国語がわかった」「中国語に興味を持った」「中国語が通じてよかった」「中国語で会話できた。もっと中国語で話したい」という中国語に対する好意的な回答が見られた。設問8「カタカナ中国語シート以外に伝えたいことがあったら、書いてください」では、「自分の名前」「テストの点数を見ないで」「好きな人はいるか」など、クラスメートがSに対して中国語で伝えたい言葉を1人につき1つ以上挙げていた。「カタカナ中国語シート」を使用したことで、中国語に対する関心、外国語学習意欲が高まったことがわかる。

また、以下はSへのインタビュー・テーマ2「日本語への興味」の記録である。文中の「Q」は支援者からSへの問いを指し、「A」はSの回答を指す。インタビューはすべて中国語でおこなったが、本稿では以下のようにすべて日本語訳した。

- Q1 「カタカナ中国語シートを使って、日本語に興味を持った?」
A1 「持った」
Q2 「どうして日本語に興味を持ったの?」

- A2 「もっとクラスメートと話したいから」
- Q3 「クラスメートと日本語で話すと、楽しい?」
- A3 「楽しい」
- Q4 「じゃあ、これから日本語の勉強をがんばる?」
- A4 「はい」

インタビュー・テーマ2の記録から、「カタカナ中国語シート」を使用したことでSが日本語学習に対してより興味を持ち、日本語の学習意欲が向上したことがうかがえる。

アンケート2の設問2と設問7、インタビュー・テーマ2の回答結果から、「カタカナ中国語シート」の効果により、クラスメートはSの母語(中国語)に対して、またSは日本語に対して興味を持ち、学習意欲の向上につながったと言えるだろう。

4.3 Sの学生間・学校の規則への理解と気づき

以下はSへのインタビュー・テーマ3「クラスメートからの注意やサポート」の記録である。文中の「Q」は支援者からSへの問いを指し、「A」はSの回答を指す。インタビューはすべて中国語でおこなったが、本稿では以下のようにすべて日本語訳した。

- Q1 「クラスメートに注意されて、どうだった?」
- A1 「いやだった」
- Q2 「注意されて、どんなことがわかった?」
- A2 「廊下は走ったらだめとか、授業が始まる3分前に着席して授業の準備をしなきゃいけないとか、クラスメートのテストの点数を見たらだめとか」
- Q3 「わかってよかったですね。注意されてよかったね。また注意されたい?」
- A3 「注意されたくない」
- Q4 「学校のことを教えてもらって、どんなことがわかった?」
- A4 「以前は次の時間に何をやるのかわからなかったけど、みんなが教えてくれるから、よかった。プールの日とか、校歌の時間がいつなのかがわかった」

インタビュー・テーマ3の記録から、Sはクラスメートから「カタカナ中国語シート」による注意を受けたことで、日本の学生間やクラスの規則を覚え、以前よりもよい環境だと感じたようである。また、他者からの注意を受けることは喜ばしくないことであり、注意を受けないよう言動に気をつけるべきだと理解するきっかけになったのではないかと考えられる。

「カタカナ中国語シート」に学校間やクラスの規則を含めることによって、保護者、教員からの教育では得られない新しい気づきとなり、Sにとってよい経験を得たと言える。

4.4 クラスメートの行動修正

アンケート2の設問4「Sに注意したり、教えたりしましたか」では34名中25名が「はい」と回答し、設問5「(設問3で「はい」と答えた人は)自分も気をつけましたか」では25名中20名が「はい」と回答している。設問7「カタカナ中国語シートを使用してよくなかったところを書いてください」では、「注意したら、Sが怒った」「注意してもSが聞いてくれない時があった」「最初は注意しても聞いてくれなかった(けど、優しく言ったら聞いてくれてうれしかった)」といった、教えたり注意したりした時のSの反応についての回答がみられた。

設問4の「教える」「注意する」のように、人間関係に必要な行動を取り入れることで、自らの行動を振り返り、過ちを犯さないよう自己抑制に繋げたクラスメートや、注意の仕方を自ら工夫し、相手に配慮して意見を伝え、解決しようとするクラスメートもいた。つまりは、人間関係に必要な様々な交流の場を想定し、設問に入れ使用することで、Sとクラスメート双方にとって交流のスキルを学ぶ場にもなり得るということである。

5. まとめ

本稿では、JSL児童と所属クラスの児童の授業時間外における活発な異文化交流の場のために開発した「カタカナ中国語シート」の効果について考察し、以下のような結論が得られた。

第一に、「カタカナ中国語シート」を使用するとによって、JSL児童とその所属クラスの児童双方が交流することに対し、より好意的、積極的になった。

第二に、JSL児童と所属クラスの児童が双方の言語、つまり外国語への関心が高まり、外国語の学習意欲の向上につながった。

第三に、学生間や学校の規則をシートの項目に入れることで、JSL児童にとって規則への理解だけでなく、所属クラスの児童から教わる、または注意を受ける、という新しい経験、気づきの場になった。

第四に、所属クラスの児童は、JSL児童に対し「注意する」「教える」という目的を持った自発的行動により、振り返りや自己抑制、他者への配慮など、人間関係に必要な行動修正をする場になった。

今後の課題として、より客観的に可視化できる数値が求められるよう、被験者を増やし、データの精度を高めていく必要がある。また、JSL児童が受け身になってしまいがちな点の改善や、協同学習の場としての位置づけの明確化、他学校での使用に向けたシートの基本的な会話文(どの学校、児童でも使用できる会話文)の選定、中国語以外の言語のシートの開発により、JSL児童と所属クラスの児童を今後も支援していきたい。

【参考文献】

- 江利川春雄(2012)『協同学習を取り入れた英語授業のすすめ』大修館書店、pp.3-7
 小西一博・稲垣応顕(2012)「転校を伴う外国人(ブラジル人)児童の学校適応に関する事例研究(2)―友達関係の広がりに焦点を当てて―」『上越教育大学研究』第31巻、pp.20-28
 小沼清香(2014)「JSL児童の親の教育に関する意識―茨城県つくば市での聞き取り調査を事例として―」『発達教育学研究』第08号、pp.13-20
 佐藤郡衛(2001)『国際理解教育 多文化共生社会の学校づくり』明石書店、pp.133-134
 滑川恵里子(2015)「言語少数派の子どもの生活体験に裏打ちされた概念学習―身近な大人との母語と日本語のやり取りから―」『日本語教育』160号、pp.49-63
 Berry,J.W.他(1992) Cross-Cultural Psychology,Cambridge U.P., pp.271-291

논문투고일 : 2018년 10월 02일
 심사개시일 : 2018년 10월 17일
 1차 수정일 : 2018년 11월 12일
 2차 수정일 : 2018년 11월 16일
 게재확정일 : 2018년 11월 19일

付録 1. アンケート1「『歓迎！ ようこそわたしたちのクラスへ』アンケート」

「歓迎! ようこそわたしたちのクラスへ」アンケート

1. S君とおしゃべりしたいことは何ですか。
2. 注意したいことは何ですか。
3. 学校や授業のことで教えたいことは何ですか。

資料 2. 「カタカナ中国語シート」

カタカナ中国語シート

1. じこしょうかい・おしゃべり

- (1) わたしの なまえは … です。 我叫…。 / あなたのおなまえは？ 你叫什么？
 ウォ ジャオ…。 ニー ジャオ シェンマ？
- (2) たんじょうびはいつ？ 你生日几月几号？ (3) しゅみはなに？ 你有什么兴趣爱好？
 ニー シャンリー ジーユエ ジーハオ？ ニー ヨウ シェンマ シンチュ アイハオ？
- (4) しんちょう はなんセンチ？ 你身高多少？
 ニー シェンガオ ドオ シャオ？
- (5) げんき？ 你还好吗。 / げんきだよ。 我很好。
 ニー ハイ ハオ マ。 ウォ ヘン ハオ。
- (6) ありがとう。 谢谢。 (7) ごめんなさい。 对不起。 (8) さようなら。 再见。
 シエ シエ。 ドイ ブ チー。 ザイ ジェン。
- (9) いいよ。 好。 (10) 大丈夫だよ。 没事儿。 (11) ちがいますよ。 不对。
 ハオ。 メイ スー。 ブー ドイ。
- (12) まってね！ 等一下！ (13) あそぼう！ 一起玩吧！
 ダン イーシャ！ イーチー ワールバ！
- (14) おはよう。 早上好。 (15) こんにちは。 你好。 (16) こんばんは。 晚上好。
 ザオ シャン ハオ。 ニー ハオ。 ワン シャン ハオ
- (17) たのしい。 很好玩。 (18) すごいね。 很厉害。
 ヘン ハオワン。 ヘン リーハイ。
- (19) ある / ない・いる / いない 有 / 没有・在 / 不在 (20) しょうぎ 象棋
 ヨウ / メイ ヨウ ・ ザイ / ブー ザイ シャン チー
- (21) うたをうたおう！ 我们唱歌吧！ (22) つきあって！ 跟我交往吧！
 ウォ メン チャングー パ！ ゲン ウォ ジャオ ワン パ！
- (23) わかる？ / わからない？ 你懂吗？ / 不懂吗？
 ニー ドン マ？ / ブー ドン マ？
- (24) なにをべんきょうしているの？ 你在学什么？
 ニー ザイ シュエ シェンマ？
- (25) さくらじまが ふんか したよ、みた？ 櫻島火山噴发了，你看到了吗？
 インダオ フォシャン ペンファ ラ、ニー カンダオ ラ マ？
- (26) たいせつな ひと は？ 对你来说最重要的人是谁？
 ドイ ニー ライ シュオ ズイジョンヤオ ダ レン スー シェイ？
- (27) …はおもしろいよ。 …很有意思的。
 …ヘン ヨウイース。
- (28) がっこう の せいかつ は たのしい？ 你在学校过的开心吗？
 ニー ザイ シュエ シャオ グオ ダ カイ シンマ？

- (29) おおきくなったら 何になりたい? 你将来想做什么?
ニー ジャン ライ シャン ズオ シェンマ?
- (30) どこにすんでいるの? 你住在哪?
ニー ジュー ザイ ナール?
- (31) クラブかつどうの“生活”は楽しい? B课的“生活”有意思吗?
Bクー ダ “シェン フウオ”ヨウ イース マ?
- (32) にほんにきて、どう? 你来日本后, 过得好吗?
ニー ライ リーベン ホウ グオ ダ ハオ マ?
- (33) ちゅうごく とにほんの ちがいはなに? 中国和日本有什么不一样?
ジョングオ ハア リーベン ヨウ シェンマ ブーイーヤン?
- (34) にほんにきてびっくりしたことは? 你来日本感到最吃惊的是什么?
ニー ライ リーベン ガンダオ ズイ チージン ダ スー シェンマ?
- (35) カンフー とからてとどっちがすき? 你喜欢功夫, 还是空手道?
ニー シーファン ゴンフー ハイスー コンショウ ダオ?
- (36) ちゅうごくの どこにすんでいたの? 你以前住在中国哪里?
ニー イーチェン ジューザイ ジョングオ ナーリー?
- (37) ちゅうごくではどんなせいかつをしていたの? 你在中国过得怎么样?
ニー ザイ ジョングオ グオ ダ ゼンマ ヤン?
- (38) あなたがすんでいたところの ゆうめいなものはなに?
你在中国住的地方最有名的东西是什么?
ニー ザイ ジョングオ ジュー ダ ディーファン ズイ ヨウ ミン ダ ドンシ
スー シェンマ?
- (39) ちゅうごくでなんていうの? 这个用中文怎么说?
ジェイガ ヨン ジョンウエン ゼンマ シュオ?
- (40) たつきゅうが じょうずだね。中国人打乒乓球很厉害。
ジョングオ レン ダー ピンボンチウ ヘン リーハイ。
- (41) 中国の大統領は誰? 中国的领导人是谁?
ジョン グオ ダ リン ダオ レン スー シェイ?
- (42) ほん は すき? 你喜欢看书吗?
ニー シーファン カン シュー マ?
- (43) すきなひと が いる? 有喜欢的人吗?
ヨウ シーファン ダ レン マ?
- (44) すきな あそび は なに? 你喜欢玩什么游戏?
ニー シーファン ワン シェンマ ヨウシ?
- (45) すきな じゅぎょう は? 　　　　　　　　　　なんで そのじゅぎょう が すきな の?
你喜欢上什么课? 　　　　　　　　　　为什么?
ニー シーファン シャン シェンマ ク? ウエイ シェンマ?
- (46) すきな ○○は 何? 你喜欢的○○是什么?
ニー シーファン ダ ○○ スー シェンマ?

「〇〇」↓

a <u>すし</u> 寿司 ショウ スー	b <u>ゆうめいじん</u> 有名的人 ヨウ ミン ダ レン	c <u>のりもの</u> 交通工具 ジャオトン ゴンジュ
d <u>スポーツ</u> 運動 ユイン ドン	e <u>アニメ</u> 動漫 ドン マン	f <u>じゅぎょう</u> 課程 クー チャン
g <u>日本のたべもの</u> 日本菜 リー ベン ツァイ	h <u>わしょく</u> 日本料理 リーベン リャオリ	i <u>わがし</u> 日本零食 リー ベン リンシー
j <u>にほんご</u> 日語 リー ユー	k <u>いろ</u> 顔色 イエン スー	l <u>どうぶつ</u> 動物 ドン ウー

2. ちゅうい

- (47) やめて。请不要这么做。
チン ブーヤオ ジエイマ ズオ。
- (48) それはわるいことだよ。这么做不好。
ジェイマ ズオ ブーハオ。
- (49) だめだよ。不行。
ブーシン。
- (50) しずかにして。请安静。
チン アン ジン。
- (51) ぼうりよくをふらないで! 不要打我!
ブーヤオ ダー ウォ!
- (52) あぶないよ! 那么做很危险!
ナーマ ズオ ハン ウエイ シェン!
- (53) はしらないで! 不能在走廊跑动跑!
ブー ナン ザイ ゴウラン パオドン!
- (54) 笑わないで! 别笑!
ビエ シャオ!
- (55) けらないで! 别踢我!
ビエ ティー ウォ!
- (56) 席に座って! 请坐下!
チン ズオ シャ!
- (57) 人の点数見ないで! 别看我的分数!
ビエ カン ウォ ダ フェン シュ!
- (58) そんなことしたらだめだよ! 不能这样做!
ブー ナン ジエイ ヤン ズオ!

3. がっこうのことをおしえる

- (59) いまから … にいどうするよ。现在出发去…。
シェンザイ チューファーチュー…。
- (60) あさのかいだよ。现在是早上的课外活动。
シェンザイ スー ザオシャン ダ クーワイ フォードン。
- (61) かえりのかいだよ。现在是下午的课外活动。
シェンザイ スー シャーウー ダ クーワイ フォードン。
- (62) じゅぎょうの 3ふんまえだからすわって。上课开始前3分钟，需要坐下。
シャンク カイシーチェン サンフェンジョン、シューヤオ ズオ シャ。

- (63) こんしゅう は プール だよ！ 这周有游泳课。
チャージョウ ヨウ ヨウヨン ク。
- (64) こうか を おぼえよう。 我们一起学习校歌吧。
ウオメン イーチャー シュエシー シャオグー パ。
- (65) 平仮名 (66) 片仮名 (67) 給食(昼食) 午饭
ピン ジャー ミン ピエン ジャー ミン ウー ファン
- (68) もうすぐ〇〇のじかん だよ。…的课就快开始了。
〇〇 ダ ク マーシャン カイシー ラ。
「〇〇」↓

さんすう 数学 シュー シュエ	りか 物理 ウー リー	こくご 语文 ユー ウエン
しゃかい 社会 シャー ホイ	たいいく 体育 ティー ユー	おんがく 音楽 イン ユエ
ずこう 图画和手工 トゥー ファ ハア ショウ ゴン	かていか 家务 ジャー ウー	えいご 英語 イン ユー
どうとく 思想品德 スー シャン ピン ダー	クラブ B課 ビー ク	しょしゃ 书法 シュー ファ
がっかつ 班会 バン ホイ	どくしょ 朗読 ラン ドウー	じしゅう 自习 ズー シー

資料 3. アンケート2『カタカナ中国語シート』の感想

「カタカナ中国語シート」の感想

1. カタカナ中国語シートを使用してSに話しかけましたか。

はい ・ いいえ

2. (1で「はい」と答えた人は)何回話しかけましたか。

①1回() ②2回() ③3回以上()

3. 中国語に興味を持ちましたか。

はい ・ いいえ

4. Sに注意したり，教えたりしましたか。

はい ・ いいえ

5. (4で「はい」と答えた人は)自分も気をつけましたか。

はい ・ いいえ

6. カタカナ中国語シートを使用してよかったところを書いてください。

7. カタカナ中国語シートを使用してよくなかったところを書いてください。

8. カタカナ中国語シート以外に伝えたいことがあったら，書いてください。

＜要旨＞

活発な異文化交流を目指した「カタカナ中国語シート」の効果に関する考察

－ JSL児童のクラスを中心に－

福重一成

本稿では、中国から日本にきた小学4年生のJSL児童と所属クラスの児童の異文化交流に焦点を当て、筆者が開発した媒介語ツール「カタカナ中国語シート」の実践運用による効果について述べる。

具体的には、「カタカナ中国語シート」の使用後におこなったアンケートとインタビューの結果から考察をおこない、①JSL児童と所属クラスの児童の異文化交流の確保、②JSL児童・所属クラスの児童の双方の使用言語に対する関心の高まり・学習意欲の向上、③JSL児童の学生間・学校における規則への理解と経験による気づき、④所属クラスの児童の行動修正、以上四つの効果が得られたことがわかった。

A practice report of the intercultural communication between JSL children and the classmates

－ For activating communication by “Katakana Chinese seat”－

Fukashige, Kazunari

In this paper, I focus on the intercultural communication between a JSL child of a 4th grader of elementary school who is from China to Japan and the classmates, I developed a vehicular language tool “Katakana Chinese seat” for them, and I will report the effects by using it.

Concretely, consider the results of the questionnaire and the interview after using “Katakana Chinese seat”, the “Katakana Chinese seat” has these four effects. ① The intercultural communication between the JSL child and the classmates has been secured. ② The interest and the desire to learn the using language of each other has been improved. ③ By being noticed, the JSL child’s understanding of the regulation in school and the understanding of the regulation between students has been promoted. ④ The behavior of the classmates has been corrected.